

氏名	林 裕栄	部署	看護学科	職名	教授
研究分野	老年看護学、在宅ケア学、地域看護学、家族看護学				
学位	博士(看護学)				
学歴	千葉大学看護学部看護学科卒業(看護学士)、埼玉大学 経済学部経済学研究科経済科学専攻(修士課程)修了(修士(経済学)、日本赤十字看護大学 大学院看護学研究科看護学専攻(博士後期課程)修了(博士(看護学))				
経歴	埼玉県保健所勤務(5年間)、埼玉県立衛生短期大学助手・講師、大学保健医療福祉学部看護学科講師・准教授を経て、平成26年～埼玉県立大学保健医療福祉学部看護学科教授				
所属学会(役職)	日本看護研究学会(査読委員)、日本在宅ケア学会(査読委員)				

【2015年度実績】

1. 研究業績					
	著作・論文・学会発表等の名称	単著・共著の別	(1)発行所、全ページ数 (2)雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ (3)学会名、開催都市	(1)(2)著者、編者名 (3)発表者(発表者は○印)	発行・発表年月
(1) 著作					
1	イラストでみる介護福祉用語事典(第6版)	共著	医学評論社、507頁	石田健太郎・林 裕栄・横山恵子他	2016.1
(2) 論文					
1	精神障害者家族会家族のACT(包括型地域生活支援プログラム)への期待と活動	共著	保健医療福祉科学、4、p.19-23、	横山恵子・林 裕栄・松本佳子・朝日雅也・市村彰英	2015.4
2	Changes in Mothers' Self-efficacy before and after Childbirth and Their Feelings toward Their Children	共著	JPFNI 2015;25(1)P70-78,	Miyuki SEKI,Hiroe HAYASHI,Aki SHIMATA,	2016.6
(3) 学会発表					
1	地域高齢者との世代間交流を体験した看護学生の学び	共著	日本老年看護学会第20回学術集会(横浜市) p221	林裕栄、張平平他	2015.6
2	看護学生との世代間交流を体験した地域高齢者の思い	共著	日本老年看護学会第20回学術集会(横浜市) p220	張平平、林 裕栄他	2015.6
3	地域住民の死生観と看取りに関する意識調査	共著	第20回日本在宅ケア学会学術集会(千代田区) p161	林 裕栄・木村伸子	2015.7
4	訪問看護による在宅療養者への浮腫ケア 訪問看護認定看護師が行う浮腫ケアの実施内容と注意点から	共著	第20回日本在宅ケア学会学術集会(千代田区) p185	木村 伸子、田中 敦子、林 裕栄、福山由美	2015.7
5	保育所における子どもの発達支援の課題	共著	日本地域看護学会第18回学術集会講演集(横浜市) p107	関美雪・林裕栄・柴田亜希・吉岡幸子・藤川あや	2015.8
6	精神障害者のアウトリーチサービスの実態と普及に関するニーズ-A市内の訪問看護ステーションへの調査から	共著	日本地域看護学会第18回学術集会講演集(横浜市) p117	林裕栄、横山恵子	2015.8
7	母子保健業務のスキルアップを目指した映像教材開発(第一報)-子どもの発達の見方-	共著	日本看護学教育学会第25回学術集会(徳島市) P207	林裕栄・柴田亜希・吉岡幸子・関美雪・藤川あや	2015.8
8	母子保健業務のスキルアップを目指した映像教材開発(第2報)-新生児訪問指導および産婦訪問指導の技術-	共著	日本看護学教育学会第25回学術集会(徳島市) P207	柴田亜希・関美雪・林裕栄・吉岡幸子・藤川あや	2015.8
9	家族支援の技術向上を目指した事例検討会の映像学習教材開発(第3報)-家族支援の技術向上を目指した事例検討会	共著	日本看護学教育学会第25回学術集会(徳島市) P208	藤川あや・林裕栄・関美雪・柴田亜希・吉岡幸子	2015.8
10	看護学生と地域高齢者との世代間交流プログラムの試行	共著	第55回全国国保地域医療学会集録集(さいたま市) p168	張平平、林裕栄・佐藤秀雄・山下剛史	2015.10
11	精神障害者に対するアウトリーチサービスのニーズ-A市の地域包括支援センターへの調査から	共著	埼玉県立大学保健医療福祉科学学会第6回学術集会抄録集(越谷市) p42	横山恵子・林裕栄・松本佳子・佐藤晋爾・加藤朋子・朝日雅也・市村彰英	2015.10

12	団地における住民主体の健康な街づくり-2年間の効果-	共著	第17回埼玉県健康福祉研究発表会(さいたま市)p20-21	北島義典・伊藤奏・内山真理・関美雪・田口孝之・田嶋明彦・中村裕美・延原弘章・林裕栄・星永・森田真理子	2016.1
13	精神障害者の包括的地域生活支援プログラム(ACT)の普及に関するニーズ-A市の地域包括支援センターへのアンケート及びインタビュー調査から-	共著	第17回埼玉県健康福祉研究発表会(さいたま市)p98-99	横山恵子・林 裕栄・松本佳子・佐藤晋爾・大橋秀行・加藤朋子・朝日雅也・市村 彰英	2016.1
14	An intergenerational program for local elderly individuals and nursing students	共著	第19回東アジア看護学研究者フォーラム(19th EAFONS)幕張市p361-362	林裕栄・武田美津代・木村伸子・張平平・畔上光代・須賀夏子	2016.3
15	Nursing care for community-dwelling elders: Review of Japanese nursing literature	共著	第19回東アジア看護学研究者フォーラム(19th EAFONS)幕張市p313-314	張平平・林裕栄	2016.3
(4)その他					
1	クエッション・バンク看護師国家試験問題解説2016	共著	メディック・メディア	野宮明・早坂直・林裕栄他	2015.4
2	第105回看護師国家試験問題&解説2017	共著	メディック・メディア	會田信子・林裕栄・三津山信治他	2015.4
3	クエッション・バンク介護福祉士国家試験問題解説2017	共著	メディック・メディア	青木宏心・林 裕栄・宮崎伸一他	2015.4
2. 競争的資金等の研究					
	競争的資金等の名称		研究名、研究代表者・研究分担者の別		研究期間
1	文部科学省科学研究費補助金(基盤研究C)		中高年者の健康増進の運動行動に対する自己効力および結果期待の尺度開発、文部科学省科学研究費補助金(基盤研究C)、研究代表者;高瀬佳苗、連携研究者		2012年~2016年
2	文部科学省科学研究費補助金(基盤研究C)		看護学生と地域高齢者との世代間交流プログラムがもたらす効果に関する研究、研究代表者;張平平、研究分担者		2015年~2017年
3. 教育業績					
	講義・演習・実習・論文指導等の名称	期間	概要(教育内容・方法等において工夫した点)		
(1)講義					
1	家族看護学	2015.4~2015.6	独自に冊子を作成。視聴覚教材の利用を行った。		
2	老年看護学 I	2015.10~2015.11	老年看護分野の制度政策など新しい情報を取り入れるようにした。		
3	老年看護学 III	2016.1	実習後の学生の学びが深まるように助言した。		
4	認知症看護	2015.10~2015.11	最新情報やゲストスピーカーを招き実践的な内容にした。		
5	在宅看護学	2015.4	独自の冊子作成とともにDVDを適宜入れながら学生が在宅看護への興味関心を持つことができるように教授した。		
6	卒業研究	2015.4~2016.2	4名担当した。		
7	大学院;地域ケア支援論	2015.10~2016.2	在宅療養者をもとに、地域保健福祉制度の変遷、医療提供体制や診療報酬・介護報酬の流れ、今日における地域ケアの動向と課題を教授した。		
8	大学院;老年看護援助論	2015.10~2015.12	老年期の人々と家族の特徴を理解するための理論等を教授した。		
9	大学院;看護学演習(地域ケア支援論)	2015.10~2016.2	関連領域の論文のクリティークを中心にゼミを行った。		
10	大学院;看護学特別研究	2015.4~2016.3	修士論文計画書作成に向けてゼミを行った。		
(2)演習					
1	老年看護学 II	2015.4~2015.7	後期実習に向けての演習では、学生が円滑に経験できるように助言した。		
(3)実習					
1	老年看護学実習 I	2015.4~2015.6	施設および施設利用者と学生との懸け橋になるように努めた。		
2	老年看護学実習 II	2015.10~2015.12	介護老人福祉施設実習を中心に学生への学びが深まるように支援した。		
3	総合実習	2015.4~2015.7	学生の課題の達成に向けて、施設との調整や学生の指導を行った。		
4	IPW実習	2015.7~2012.10	実習の円滑化を図るようファシリテーションを実施した。		

(4)論文指導			
1	修士課程	2015.4～2016.3	主指導1名、副査1名
2	修士課程	2014.4～2016.3	副指導:1名(福島県立医科大学)
(5)その他			
1	老年看護学実習Ⅱ指導者会議の開催	2016.3	実習指導者と実習の進捗状況、課題等を話し合った。
4. 社会貢献活動			
(1)講演会、研修会等の講師			
	講演会、研修会等の名称	主催	講演、研修等のテーマ
1	平成27年度公益社団法人埼玉県看護協会通常総会	埼玉県看護協会	議長団
2	さいたま市社会福祉協議会 事例検討会	さいたま市社会福祉協議会	事例検討会スーパーバイザー
3	さいたま市精神障害者家族会連合会会報	さいたま市精神障害者家族会連合	会報「かれん」第29号原稿執筆
(2)国、自治体、財団法人等における委員等			
	国、自治体、財団法人等の名称	委員等の名称	任期
1	越谷市役所	開発審査委員	2015年～2016年
2	もくせい家族会	評議員	2015年～2016年
3	埼玉県訪問看護ステーション協会	新卒者等訪問看護師育成プログラム作成委員会	2015年～2016年
(3)ジャーナリズムでの発言			
	メディア等の名称	内容	年月
1	該当なし		
5. 学内運営(委員会委員)			
1	研究推進委員会 紀要編集委員長		
2	大学向上特命プロジェクトチーム 日本一大学構想プロジェクトチーム(教育力向上プロジェクトチーム)		
3	看護学科実習調整会議長		
4	看護学科3年担任		
6. 受賞(研究、教育、社会貢献活動に関するもの)			
	受賞名	主催	受賞年月
1	該当なし		
7. 特許の保有状況			
	特許名	特許番号	登録年月
1	該当なし		
8. 特記事項			
	該当なし		